

横須賀危険物安全協会

防災よこすか



～Disaster Prevention YOKOSUKA～ 第75号

安心・安全を守るために。

危険物災害を予め防ぐ。



2022年7月に開催されたBMX「Japan Cup Yokosuka」。
そこで使用された大会用競技施設が、

『うみかぜ公園BMXパーク』として2022年10月にオープン。
スケートボードパーク、3×3バスケットコートもあり、
全国でも極めてレアなアーバンスポーツパークが誕生した。

JFBE

横須賀市
Yokosuka City

目次

◆ 会長あいさつ	1
横須賀危険物安全協会 会長 大庭 大	
◇ 令和4年消防関係表彰式.....	2
◆ 地域貢献事業 《久里浜少年院へ危険物取扱者試験テキスト寄贈》	3
◇ 第57回定例総会.....	3
◆ 危険物安全週間・ハイブリット危険物保安セミナー	4
◇ (一社)神奈川県危険物安全協会連合会表彰式.....	4～5
◆ 火災予防啓発事業 《市内の小学3年生へ防火・防災クリアファイルの寄贈》	6
◇ 第1回・第2回救命講習会.....	6
◆ 「よこすかスポーツフェスタ2022」での防火広報	7
◇ オンライン視察研修.....	7
◆ 令和4年秋季火災予防運動.....	8
◇ 「文化財防火デー」の取り組み.....	9
◆ ハイブリッド防災講演会.....	9
講師：危険物保安技術協会 企画部企画課長 松坂 竜男 様	
◇ 令和5年春季火災予防運動.....	10
◆ 令和5年消防関係表彰式.....	11
◇ 協会員だより.....	12～13
株式会社門倉商店 取締役 第一・第二環境事業部 執行役員 高井 豪 様	
アディエント合同会社 追浜工場 工場長 大川 浩一郎 様	



会長あいさつ

横須賀危険物安全協会

会長 大庭 大

横須賀危険物安全協会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。日頃から協会運営並びに危険物保安への取り組みに多大なるご尽力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症やウクライナ情勢、欧米諸国の金融引き締め等の影響により、資源価格の高騰や歴史的な円安となり、私たちの日常生活にも多くの変化をもたらした一年でした。

一方で、サッカーW杯での日本代表チームの活躍は輝かしいものでした。残念ながらベスト8の壁は突破できなかったものの、優勝経験のある欧州の強豪国に囲まれた1次リーグを2度の劇的勝利で見事に1位通過し、世界を驚かせました。たとえ厳しい状況であっても、期待に応えるべくチーム全員がベストを尽くそうと懸命にピッチを駆ける姿、そして、現地で観戦していた多くの日本人サポーターが試合後の客席でゴミ拾いをする姿に強く心を打たれたものです。

社会情勢が大きく変化する中、私たちが取り扱う危険物を取り巻く状況についても、今後、大きな変化があることが予想されます。カーボンニュートラルを目指す動きが本格化する中で、危険物を取り扱う設備の更新などについては、配慮すべき点も多く、会員事業所の皆様も苦慮されていることと存じます。

しかしながら、私たち危険物を取り扱う事業者は、市民生活に欠かせないエネルギー・サービス・製品を提供し、日本経済を支える社会的役割を担っています。

社会や市民の皆様からの期待に応えるべく、当協会においては、「危険物保安」という果てしないピッチを駆け回り、会員事業所が互いにサポーターとなって協力し合いながら、防火防災思想の更なる普及啓発に努めていきたいと思っておりますので、引き続き皆様のご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員事業所従業員の皆様、そしてご家族の皆様のご健康を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

令和4年消防関係表彰式

令和4年3月5日（土）、横須賀市役所において、令和4年消防関係表彰式が開催されました。本表彰式において、横須賀危険物安全協会会長表彰（優良危険物取扱者）を実施しました。受賞された皆様、おめでとうございます！

横須賀危険物安全協会会長表彰 （優良危険物取扱者）



☆受賞された皆様のご紹介☆（写真下段左から）

一般財団法人電力中央研究所グリッドイノベーション研究本部 田中 慎一 様
東邦化学工業株式会社 追浜工場 岡崎 浩幸 様
生化学工業株式会社 久里浜工場 小出 光治 様
東京ファインケミカル株式会社 横須賀工場 小池 俊之 様
夏島運輸株式会社 伊東 正幸 様
日産自動車株式会社 総合研究所 新井 徳久 様
日産自動車株式会社 追浜工場 遠山 譲 様

（写真上段左から）

田中副市長、上地市長、大庭会長、大野市議会議長、野田消防局長
（役職は令和4年3月5日現在）

地域貢献事業

《久里浜少年院へ危険物取扱者試験テキスト寄贈》

令和4年4月21日（木）、危険物取扱者の資格取得を目指す久里浜少年院の少年たちを支援するため、試験対策テキスト10冊を寄贈しました。



久里浜少年院長 澁谷 伊織 様（左）
大庭会長（右）



乙4類危険物取扱者受験教科書（10冊）



寄贈中の談話風景

第57回定例総会

令和4年5月12日（木）、よこすか平安閣において、第57回定例総会が開催されました。新型コロナウイルスの影響もあり、会場での開催は3年ぶりとなりました。

以下の議案について審議が行われ、原案のとおり承認されました。



- ◇第1号議案 令和3年度事業経過報告
- ◇第2号議案 令和3年度収支決算報告
- ◇第3号議案 会則の改正
- ◇第4号議案 役員の改選
- ◇第5号議案 令和4年度事業計画
- ◇第6号議案 令和4年度収支予算

危険物安全週間 ハイブリット危険物保安セミナー

令和4年6月5日から6月11日まで、全国一斉に「危険物安全週間」が実施されました。各会員事業所では、施設の自主点検、保安教育、地震・津波対策の確認、消防訓練等の取り組みが行われました。当協会事務局では、令和4年6月14日（火）、会場での講義をオンラインで同時配信するハイブリット形式の危険物保安セミナーを開催し、危険物施設の点検方法や火災発生時の初期対応について講義を行いました。

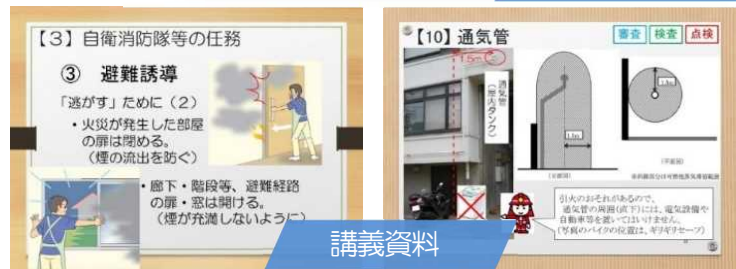
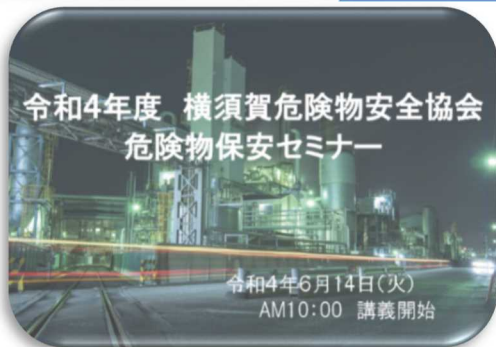


会場の講義風景

令和4年危険物安全週間推進標語
『一連の確かな所作で無災害』



オンライン配信画面



講義資料

(一社) 神奈川県危険物安全協会連合会表彰式

令和4年6月16日（木）、横浜市中区の「かながわ労働プラザ」において、一般社団法人神奈川県危険物安全協会連合会の令和4年度表彰式が開催されました。表彰式については新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小し、代表受賞者として公益財団法人三笠保存会様にご出席いただきました。



表彰式の風景



公益財団法人 三笠保存会 様（左）、大庭会長（右）

(一社) 神奈川県危険物安全協会連合会表彰式
受賞された会員様のご紹介



関東甲信越地区
危険物安全協会連合会
会長表彰

諸設備の充実と安全管理功労
社会福祉法人阿部睦会 共楽荘 様



(一社) 神奈川県
危険物安全協会連合会
会長表彰

優良危険物事業所
夏島運輸株式会社 様



(一社) 神奈川県
危険物安全協会連合会
会長表彰

優良危険物事業所
京浜急行電鉄株式会社 久里浜工場 様



(一社) 神奈川県
危険物安全協会連合会
会長表彰

優良危険物事業所
東洋観光株式会社 様



(一社) 神奈川県
危険物安全協会連合会
会長表彰

優良事業所
公益財団法人 三笠保存会 様



(一社) 神奈川県
危険物安全協会連合会
会長表彰

優良事業所
株式会社住本科学研究所 様

受賞された皆様、おめでとうございます！！

火災予防啓発事業

《市内の小学3年生へ防火・防災クリアファイルの寄贈》

消防局と連携した火災予防啓発事業の一環として、防火・防災について学んでいる市内の小学校3年生に、火災や地震の際にとるべき行動を、市のイメージキャラクター「スカリン」のイラストとともにわかりやすく掲載したクリアファイルを3,000枚作成し、寄贈しました。



横須賀市教育委員会 教育長 新倉様 (左)、大庭会長 (右)



クリアファイル
デザイン



寄贈中の談話風景

防火教室でも
活用しています。



第1回・第2回救命講習会



地域貢献事業の一環として、ヴェルクよこすかで救命講習会を2回開催しました。

第1回目は令和4年9月1日(木)、「普通救命講習会」を開催しました。19名の会員が参加し、目の前で突然倒れた方の命を救うため、心肺蘇生法とAEDの使用方法等を学びました。

第2回目は12月2日(金)、「外傷救護法講習会」を開催しました。15名の会員が参加し、交通事故や労働災害を想定した負傷者に対する「止血法」や「首の固定法」など、外傷救護活動に必要な手当てを学びました。

どちらも、消防局救急課職員の指導のもと、全員が熱心に取り組み、講習終了後には修了証が交付されました。



普通救命講習会



外傷救護法講習会



「よこすかスポーツフェスタ 2022」での防火広報

令和4年10月10日（月）、「よこすかスポーツフェスタ 2022」が開催されました。当協会では横須賀市消防局と連携し、横須賀市総合体育会館に開設された火災予防PRブースにおいて、子供向けノベルティグッズ（300セット）を配布しました。



オンライン視察研修

令和4年10月14日（金）、オンライン視察研修を実施しました。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、工場の現地視察等を行わず、リアルタイムでオンラインでの見学を行いました。

株式会社JERA 川崎火力発電所のオンライン見学を行い、危険物の保安管理に対する取り組みのほか、発電の基礎知識、火力発電所の概要、最新鋭の発電設備などについて学びました。33名の会員の皆様にご視聴いただきました。



《オンライン視察のアンケートでいただいたご意見》
初めてのオンライン視察でしたが、大変興味深いものでした。実験映像は勉強になりました。現場の映像でも設備の大きさなど、分かりやすく伝えていただけたのはとても良かったです。

《オンライン視察のアンケートでいただいたご意見》
普段、事務所で一人対応のため、研修などなかなか参加できませんが、今回はオンラインということで気軽に参加することができました。移動時間など時間の短縮にもなり、また普段立ち入ることのできない場所で、どのようなことが行われているのかわることができ、本当に勉強になりました。



令和4年秋季火災予防運動

令和4年11月9日から15日まで、全国一斉に「秋季火災予防運動」が実施されました。

会員事業所と消防局が連携した取り組みとして、株式会社三春商会様、東邦化学工業株式会社 追浜工場様、湘南菱油株式会社様の危険物施設立入検査時に、消防局予防課危険物係以外の消防職員も同行し、危険物施設に対する知識向上を目的とした現場研修を実施しました。



東邦化学工業株式会社 追浜工場



湘南菱油株式会社

《会員事業所の火災予防運動期間中の取り組みのご紹介》

社会福祉法人日本医療伝道会 総合病院 衣笠病院様より

◇火災訓練

当院では、昭和35年1月6日に火災を起こし、16名(殉職者1名)の尊い命をなくした経験から、毎月6日(基本)に火災訓練を実施しております。

《実施内容》

病院屋上にて消火器の取り扱い訓練・救助袋を使用した避難体験・誘導灯設置位置や避難経路の確認

◇火災予防啓発活動(春・秋)

火災予防運動期間中の10時・14時に、院内放送にて火災予防広報を実施しています。



総合病院 衣笠病院

「文化財防火デー」の取り組み

文化財防火デー（毎年1月26日）の一環として、令和5年1月19日（木）、当協会員の宗教法人最宝寺様と横須賀市消防局が連携し、文化財愛護と火災予防に対する意識向上を目的とした消防訓練を実施しました。



～ 文化財防火デー<<1月26日>> ～

1月26日は、文化財保護法制定の契機となった法隆寺金堂壁面が焼損した日（昭和24年）に当たります。

昭和30年にこの日を「文化財防火デー」と定め、貴重な文化財を火災・震災その他の災害から守るために、文化庁と消防庁が協力して、毎年1月26日を中心に全国で文化財防火運動を展開しています。



ハイブリット防災講演会

令和5年2月2日（木）、セントラルホテルにおいて「令和4年度防災講演会」を開催しました。

危険物保安セミナーに引き続き、会場での講演会をオンラインで同時配信するハイブリット形式で実施しました。講師に、危険物保安技術協会 企画部企画課長 松坂 竜男 様をお招きし、『危険物施設の安全対策』をテーマに、ご講演いただきました。会場聴講及びオンライン視聴により、71名の皆様にご参加いただきました。

「横須賀危険物安全協会」
令和4年度 防災講演会
講演テーマ
『危険物施設の安全対策』

講師
危険物保安技術協会
企画部企画課長 松坂 竜男 氏

日時：令和5年（2023年）2月2日（木）16:00～17:00
場所：横須賀市若松町2-8
セントラルホテル 4階 ダイヤモンド 東側
参加費：無料
定員：会場で聴講...50名 オンライン視聴(※)...90アカウント
※Web会議サービス「Zoom」を使用しています



講演の風景



配信画面

令和5年春季火災予防運動

《令和5年3月1日～7日》

令和5年3月5日（日）、コースカベイサイドストアーズで、横須賀市消防局予防課が消防広場を開催しました。当協会では、ガチャガチャ本体を購入し、横須賀市消防局と合同で「よこすか消防ガチャ」と子供向けノベルティグッズの配布を行いました。

2階のセンターステージでは、横須賀市消防団音楽隊による「防火ふれあいコンサート」も開催されました。

たくさんのご来場
ありがとうございました！



ガチャガチャはとても
人気でした！

消防ひろば × 防火ふれあいコンサート

令和5年3月5日（日）
コースカ ベイサイド ストアーズ

消防団音楽隊の
生演奏！！

バーナードくん
写真を撮ろう！

防火衣をきてみよう！

「防火ふれあいコンサート」
11:30～12:00
2階センターステージ

「消防ひろば」10:00～12:00

- メインエントランス側屋外広場（雨天時は2階屋内通路）
- 住宅用火災警報器等のリーフレットの配布
- 子供向け消防グッズ配布 ・ 子供用防火衣の着用体験
- バーナードくんと撮影会 ・ 消防ポンプ車・救急車の展示・見学

※雨天時、消防車両の展示はありません。

横須賀市消防局
春季火災予防運動
期間：2023.3.1～3.7

協力機関
横須賀市消防団音楽隊・横須賀危険物安全協会



令和5年消防関係表彰式

令和5年3月4日（土）、横須賀市役所において、令和5年消防関係表彰式が開催されました。本表彰式において、横須賀危険物安全協会会長表彰（優良危険物取扱者）を実施しました。受賞された皆様、おめでとうございます！

横須賀危険物安全協会会長表彰 （優良危険物取扱者）



☆受賞された皆様のご紹介☆（写真下段右から）

日産自動車株式会社 総合研究所 磯脇 信一 様

日産自動車株式会社 追浜工場 吉村 貴裕 様

東邦化学工業株式会社 追浜工場 内藤 雄史 様

株式会社やまびこ 横須賀事業所 川崎 祐二 様

生化学工業株式会社 久里浜工場 菊地 貴子 様

一般財団法人電力中央研究所グリッドイノベーション研究本部 新開 裕行 様

（写真上段左から）

田中副市長、上地市長、大庭会長、大野市議会議長、野田消防局長

（役職は令和5年3月4日現在）

協会員だより



株式会社門倉商店
取締役

第一・第二環境事業部 執行役員 高井 豪

春の気配もちらほら、会員の皆様におかれましては、円安やコロナ禍の経営環境の激変の折、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

門倉商店は昭和13年に浦賀で創業し、昭和31年に設立後、80年余り、時代のニーズに応じるよう、横須賀・三浦地区を中心に金属スクラップ業、並びに廃棄物の収集運搬処分業、さらには解体業を主業務として活動し、今日まで歩んでまいりました。

資源リサイクルの優等生でもある金属スクラップをはじめとし、3R活動推進の時代の流れの中、自社やお客様のSDGsの目標達成のサポートにつながればと、廃棄物処理を通じ、地域社会の経済への貢献と地球環境の保全に取り組んでおります。

また、市内の事業系ごみ回収や産業廃棄物の持ち込み先である処理業務をはじめ、横須賀市の業務委託事業として、現在は船越・三春地区の一般家庭の4分別のゴミ回収と市所有のペット等の火葬場（小動物火葬施設）の収集・処分・受付の運営、さらにスクラップや解体工事がらみとしては横須賀火力発電所の建て替え工事等にも携わっております。

日頃より危険物そのものを頻繁に取り扱う業務ではなく、お世辞にも綺麗な外観の車両や機械たちではありませんが、燃料や作動油等の適時使用のため、流失防止の観点から、始業前点検等による液漏れ確認を念頭に対応しております。

人間は必ず間違いを起こし、機械は故障し、近年頻発気味の自然現象に起因する災害等は必ず発生します。日常的な小さな防災意識を社員一人ひとりが持ち、限りある資源の有効活用そのものが当社の仕事の本質であることを自覚して、会社一丸で取り組んでいきたいと思っております。

今後も消防署関係各社様からの情報提供のもと、変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



株式会社門倉商店

協会員だより



アディエント合同会社

追浜工場 工場長 大川 浩一郎

春陽の候、協会員の皆様におかれましては益々ご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。

また新型コロナウイルス感染症に罹患された方々やご家族の皆様にお見舞い申し上げるとともに、対応にご尽力されている医療関係者をはじめ、様々な分野において社会インフラを支えていただいております消防関係の皆様、協会員の皆様に、深く感謝を申し上げます。

当社は、1961年に前身である池田物産株式会社として夏島町に設立を致しました。

設立当初より、自動車用シートや内装部品の専門メーカーとして、お客様へ機能性、快適性の高い製品をお届けしております。

当時、自動車用シート部品のクッション材は、パームヤシの成形物を使用しておりましたが、1970年頃よりウレタン成形品のクッション材を使うことが主流になりました。

当社はそのウレタン成形生産ラインを1980年に建設し、ホットウレタンライン、コールドウレタン定置ライン、ターンテーブルライン、サーキットラインと変遷しながら、長年に渡り自動車シート専門メーカーとしてのノウハウを築き上げてきました。

ウレタンの原料は石油から精製される化学物質です。

当社にはその原料を保管するための屋外タンク貯蔵所が5基あり、生産ラインは危険物一般取扱所として安全第一を念頭に、日々の業務管理を行っており、安全でない状態や行動をいち早く察知するためのリスクマネジメント、災害の未然防止活動や緊急事態を想定した訓練を行い、職場の安全意識を高めております。

昨今、想定を超えた自然災害や事故が発生し、甚大な被害をもたらすことが予想されております。

当社では、今後も危機管理マニュアルの充実を図り、地域や環境への影響を発生させないことをお約束し、行政や協会様と連携させていただき、情報の共有化を行って参ります。

今後共、消防関係部署ならびに協会員の皆様にはご指導賜りますようお願い申し上げます。



アディエント合同会社
追浜工場



ウレタン生産ライン

自動車シート用
ウレタン製品



令和4年中の横須賀市消防局管内における火災件数等について

(横須賀市消防局 「令和4年 火災概況」及び「令和4年 消防活動状況(速報)」より)

～火災の件数・火災の種類～

火災件数は97件で、昨年と比べて4件増加しました。1日当たりの出火件数は0.27件で、3.76日に1件の割合で火災が発生しました。

発生場所	火災件数	火災種別					
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
横須賀市	82	52	0	9	0	0	21
三浦市	15	8	0	1	3	0	3

～主な火災の原因～

火災原因の第1位は「放火(疑い含む)」で28件、第2位は、「電気関係」で19件、第3位は「各種こんろ」で8件でした。

発生場所	第1位	第2位	第3位
横須賀市	放火(疑い含む)(25)	電気関係(15)	たばこ(7)
三浦市	電気関係(4)	放火(疑い含む)(3)	各種こんろ・たき火(2)

～火災による死者と負傷者の状況～

火災による死者は8人で、昨年と比べて4人増加しました。また、そのうち3人が65歳以上の高齢者でした。火災による負傷者は15人で、昨年と増減はありませんでした。

【内訳】(死者)横須賀市 7人(3人増加)、三浦市1人(1人増加)
(負傷者)横須賀市 13人(増減なし)、三浦市2人(増減なし)



～救急隊の出動状況～

救急出動件数は28,044件で、昨年と比べて3,097件増加しました。

【内訳】横須賀市 25,038件(2,812件増加)、三浦市 3,006件(285件増加)



発行日 令和5年3月20日

発行者 横須賀危険物安全協会 会長 大庭 大

〒238-8550 横須賀市小川町11番地

電話 046(821)6476



横須賀危険物安全協会ホームページ
二次元バーコード